

## 令和8年度 第2回市長タウンミーティング概要

と き：令和8年4月11日（土）  
午後2時30分～4時15分  
ところ：西公民館  
参加者：90人

### ○市長あいさつ

(市長より、令和8年度の施策・予算についての説明が行われました。)

### ○意見交換

#### 質問(市民)

障害者施設について、遠くに行けば入所できる施設はあるのですが、高齢でも頻繁に面会に行けるように近くにほしいです。先日豊島区のグループホームを施設見学に行き、こういうところも良いなと思いました。入所施設に限らず、グループホームにも関心を寄せていきたいと思っています。ぜひ、障害者が安心して生活できる場をお願いしたいです。

#### 回答(市長)

毎年、市長面会で当事者の皆さんから直接ご意見を聞かせていただいています。保護者の方が自分に何かあった時の不安など、本当にその通りで、私も入所施設は必要だと感じています。ただ、国の方針では、なるべく入所施設ではなく、家庭に帰りましょう、施設はグループホームにしましょうという方針で、入所施設は補助金が付きにくかったり、大きな土地が必要であったり、蕨市で建てたいという社会福祉法人が必要であったりなど、クリアしなければならない課題があります。ただ、難しいからといってあきらめず、蕨市・戸田市・川口市での協議や、社会福祉法人と意見交換し、何とか近場で整備できないか検討しています。グループホームでも手厚い体制であれば、重度のかたでも入れるのではないかというご意見もありましたので、担当課のほうで、どのような体制があれば受け入れができるのか、社会福祉法人がそうした運営をしていただけるのかなどについて意見交換を行うなど、今後も皆さんが安心して暮らせる場の確保に向けて努力していきたいと思っています。

## 質問(市民)

紙の健康保険証について、現在の資格確認書の期限が7月までですが、その後はどうなりますか。

また、市が「織りなすクーポン」を実施していただき、大変助かりますが、令和の貧困として、シングルマザーや女性の低年金ゆえの貧困、若い人たちが住むところがないなどが問題になっています。明日への命をつなげる食料支援の取り組みについてお尋ねします。

## 回答(市長)

マイナ保険証を持っていない人には、毎年申請いただくことなく資格確認書をお届けしています。75歳以上の人には、マイナ保険証の利用の有無にかかわらず全員に資格確認書をお送りしています。また、最近、マイナ保険証の登録している方で電子証明書の5年に1回の更新をせず、マイナンバーカードが使えなくなってしまい、自動的にマイナ保険証も使えなくなってしまう方がいます。そういう方についても、市では、資格確認書を送付するなど、必要な時にお医者さんにかかれなくていいように、しっかりと対応していきます。

また、貧困対策について、厳しい物価高騰への対応や、就職氷河期時代に正規職員になれなくて派遣の仕事をしている人、あるいは一人親家庭への支援が非常に大事だと思っています。蕨市では、市民全員にはありませんが、独自の物価高騰対策としての織りなすクーポンを実施しているほか、子ども食堂だと錦町では「ぼっかぼか」や中央では「ほっこりーの」で実施していたり、フードドライブだと社会福祉協議会やつかごしポピーで行っていたりします。市役所でも、職員に呼びかけ、明治安田生命と協力してフードパントリー活動をしており、子ども食堂などに提供するなどの取り組みを行っています。

## 質問(市民)

市立病院の建設について、今の市立病院は、病院の中で薬の会計をするようになっていますが、新しくできる市立病院では、薬局は病院の外になりますか。基本設計案では、2階に薬剤部がありますがどういう扱いでしょうか。

## 回答(市長)

国の基本的な方針として、薬については院外処方を推進しており、新市立病院も外来の方は院外処方にする予定です。新病院の基本設計案の2階に薬剤部がある理由ですが、入院患者のために薬を処方するため、調剤室等が引き続き必要になりますので、そのスペースとなります。

## 質問(市民)

市役所1階のカフェスペースの雰囲気がいいですね。障害のある子が一生懸命コーヒーを出してくれていて、あの場は継続してほしいです。

質問は、ウェルシアからセブンイレブンに向かう道路が午前8時30分まで通行止めになっていますが、せっかく税金を使って良い道路を作ったのに中途半端になっているのは、使い勝手が悪いし、もったいないなと思います。あの道路が今後どうなるのか、いつごろ便利に使えるようになるか教えていただきたいです。

次に、要望として、富士見公園近くのビバホームに向かう道路、クランク状になっている道路について、道幅が狭いので、できるだけ早く広げてほしいです。

また、体育館の冷暖房について、私たちは障害者スポーツを企画していますが、障害者の中には体温調整が難しい方もいて、今の市民体育館のアリーナは使えません。令和9年に工事することはわかっていますが、できるだけ早くお願いします。

## 回答(市長)

事業の詳細もありますので、区画整理課長から先に説明させていただきます。

(区画整理課長より) ウェルシアからセブンイレブンに向かう通りのうち、セブンイレブンより先は戸田市になります。戸田市側の交通安全上の都合で制限がかかっています。戸田市の区画整理が進めば、通れるようになると思います。市境の戸田市側の区画整理はもう少しかかると聞いており、完了の時期は不明です。次に、富士見公園からビバホームに向かう道路について、クランクのところは将来的には戸田市の道と結ぶように、都市計画道路が計画されていますが、現段階では事業化の目途が立っていませんので、もうしばらくあの形が続く予定になっています。

区画整理の道路関係はご指摘の通りで、市としては課題です。整備した道路がより効果を発揮できるように、機会をみて戸田市長にも伝えていきたいと思えます。体育館のエアコン整備については、まず学校体育館の整備を進め、全国の設置比率が約23%のなか、蕨市では令和6年度に全ての小中学校で完了しました。そして、市民体育館のアリーナについて、課題はありましたが見通しが立ったため、進めていくところです。あれだけ大きな施設ですと、設計と施工で1年だと無理があるため、なるべく早く頑張りますが、令和8年度に設計し、令和9年度に施工することとしています。整備されるまでの間も、昨年度は冷風機を増やしましたが、できる限り暑さを緩和してご利用いただけるように努力した

と思います。

### 質問(市民)

新年度予算にある「こころの体温計」とはどのようなものですか。

次に、区画整理が長引いている中で、自分の場所が完了した時の清算金の支払いの問題を心配しています。数年前に入間市で1000万円を超える請求があったという話も聞きました。近年、土地の価格が上がっているため、清算金の支払いも高くなってしまっているのではないかと、まだ時間がかかる事業であるため、世代が代わった後のことを心配しています。清算金のことについては、周知もしていただきたいです。

3点目に、戸田市との道路の付け合わせが悪いと思います。富士見グラウンドから戸田へ行く道路がうまく行っておらず、最後に丁字路になっています。また、北戸田駅、戸田駅に向かう道路がいずれもうまくいっていないと思います。そのほか、第二中学校近くの旧中山道の歩道が歩けないほど狭いので、何とかしてほしいです。

最後に、私は日本語ボランティアをしていますが、最近の外国人への排他的な風潮を心配しており、市のお考えをお聞かせください。

### 回答(市長)

事業の詳細もありますので、区画整理課長から先に説明させていただきます。

(区画整理課長より) 清算金については、土地の価値が上がったことに対する清算ではなく、地区全体での地価の上がり方の不公平感を清算するものですので、地価の上昇そのものに対してかかるわけではないのでご安心ください。基本的に指定される仮換地は、従前と従後でほぼ同じような場所に換地する手法ですので、清算金はあまり出ない想定です。ただ、とても良い場所に換地した場合は公平性の観点から発生してくることになります。また、富士見公園からビバホームに向かう道路については、将来的には戸田市の道路と接続される形で都市計画道路が整備される計画となっていますが、現時点では蕨市における都市計画道路の整備の事業化の目途が立っておりませんので、しばらくの間はご迷惑をおかけいたします。

「こころの体温計」は、今複雑な社会で、いろいろな心の負担を感じている方がいらっしやる中で、ホームページから、ストレス度や落ち込み度など今の心の状態がチェックできるものです。市や県の相談場所も表示されており、心の健康づくりの一環として、導入した取組です。

第二中学校の前の旧中山道については、もう少しで区画整理が旧中山道に入り、歩道は少し広がり、カーブの部分はまっすぐになる予定です。道路の付け替えは区画整理の技術的に大変なことなので、皆さんにもご協力いただきながら、旧中山道の整備が進めば、環境は改善できると思います。

また、外国人問題については、外国人は国全体で増えてきていて、便利な東京都や県南地域などで特に増えています。今、力を入れているのは学校の言葉の問題で、日本語特別支援教室を中央小学校内にある教育センターと、昨年から塚越地区にも東中学校に開設し、基本的な日本語の教室を行いながら、徐々に学校で支障なく学べるようにする支援を行っています。また、ごみの出し方やルールの多言語表示にも力を入れており、今年度はクリーンステーションとリサイクルステーションに計200箇所の表示を予定しています。また、外国人転入者には、日本での生活ガイドを渡すだけでなく、今年度から生活オリエンテーションの動画を見てもらったり、説明会を開いたりするなど、日本の生活ルールやマナーをいろいろな形で周知しています。

#### 質問(市民)

病院の建て替え、水道の耐震化、学校のトイレの改修、防災対策などが必要なのはよくわかりますが、にぎわい交流拠点だけ色が違うと感じます。1億から2億円くらいかかると聞いたのですが、こういう箱物をつくるのに利点はあるのですか。私はいらないと思います。すでにコマダ珈琲店ができて、人が集まってくるように感じます。蕨ブランドの物販であれば蕨駅西口にアンテナショップがありますので、わざわざ箱物を作る利点があるのか疑問です。お金のかからない公園などにして、駅前通りの活性化に力を入れてほしいです。

#### 回答(市長)

まちづくりにはいろんなご意見があることは理解しています。現在、蕨駅前の再開発を進めています。駅前に生まれる新たなにぎわいを広げ、回遊性のあるまちづくりを進めようと、にぎわい交流拠点の整備を進めています。現在、民間機能部分として先行してコマダ珈琲店が開業していますが、公共機能部分に駐車場だけでなく広場や物販施設と一体で整備する計画を立てて、その計画を見てコマダ珈琲店に出店いただいています。なお、財政面については、以前に駐車場として全体を貸し出していた時よりも土地の貸付収入も得ています。また、ご提案の公園の整備でも結構な費用がかかりますが、にぎわい交流拠点の整備に当たっては、国から2分の1の補助をもらうなど財政負担の軽減も図っています。にぎわい交流拠点は、公園的な利用ができる広場も計画しており、人が集つ

てきて、まち全体が中山道も含めてにぎわったと言えるようにしていきたいと考えています。また、空き店舗対策としては、内装費に50万円、宣伝費に10万円の補助を出しているほか、蕨駅西口駅前通りのファミリーマート前から桜橋通りまでの区間は、中央第一まちづくり事業でリニューアル・拡張整備を行う予定があるので、一体感があるような整備をするとともに、拠点拠点でオシャレな店の誘致を行っていきたいと思います。また、蕨市と商工会議所と埼玉りそな銀行と民間の不動産事業者と協定を締結して、貸し手と借り手の間に入って空き店舗の活用を呼び掛ける取組を行うなど、全体として活性化につなげていきたいと思っています。

### 質問(市民)

錦町スポーツ広場の屋根つきベンチについて、整備をしていただき、ありがとうございました。要望ですが、富士見野球場を見ると、平日の午前中は空いていることが多いです。外野の部分を週に1・2回くらいグラウンドゴルフなどで利用できるよう、一般に開放してはいかがでしょうか。また、ふるさと納税の身入りはありますか。

### 回答(市長)

富士見野球場では過去にグラウンドゴルフ大会が開催されたことがありますが、富士見野球場の料金規定や芝生の改修などの現状を確認し、そういった開放が可能か担当課で調査・検討したいと思っています。グラウンドゴルフも健康づくりには大切なので、環境整備はこれからも取り組んでいきたいと思っています。

次に、ふるさと納税は、残念ながら蕨市では入るよりも出ていくほうが多いです。埼玉県内はどこも苦戦しており、やはり海産物や農産物がない自治体は苦戦しているというのが現状ですが、蕨でも高い評価をいただいている返礼品もあります。また、市外で蕨市によく来る人が市内の飲食店や美容院で使えるPayPay商品券を返礼品に導入するなど、工夫をして頑張っているところです。

### 質問(市民)

第二中学校の前の歩道が狭く段差もあり、ベビーカーや車いすが通れず危険です。この道路の歩道の拡張を早急に行う考えがあるかお聞きします。また、西小学校の北側の県道は北側の歩道が狭いのと、県道につながる道路に強い傾斜があり、危険だと思います。また、コンクリートに赤い遮断物が差しこまれたものが並んでいますが、交通上、景観上好ましくないと思います。この障害物がい

つまで設置されるかお聞きしたいです。

### 回答(市長)

現在の県道朝霞蕨線の歩道は、たいへん狭く、通りづらいというのは承知しています。全体の幅員が決まっている中で歩道だけを拡幅するのは難しいですが、第二中学校の前は、今後、区画整理により少し拡幅される予定となっておりますので、安全な通行の確保ができるように努力していきたいと思います。西小学校の北側の道路の傾斜については、県道は歴史的な経緯があり、道路の高さが周囲に比べて高くなっていて、新たな公民館と西小学校との間の道路とは高低差があり、車両の通行ができない状態となっております。沿道の建物は現況の道路の高さに合わせて建築しており、整備はなかなか難しいものとなりますが、今後の区画整理事業によりなるべく支障ない形で整備をしていきたいと思います。

(区画整理課より コンクリート製の障害物は、車道と歩道を区分するガードレールの役割を暫定的に担うものです。暫定的な措置であるため、簡易なものとしざるを得ず、景観を損ねていると承知しておりますが、数年後の本整備の際には撤去するものとなりますので、ご理解をいただきたいと思います。)

### 質問(市民)

わらびりんご通りの先にさいたま市と接続する市境に川がありますが、さいたま市側の人嫌がっているため、橋が架けられないといううわさを聞きました。そのあたりの計画はどのようになっていますか。また、区画整理が始まったころ、電柱を地中に埋めるという話を聞いた気がしますが、その計画は生きていますか。

### 回答(市長)

橋の建設に反対しているという話について、私は把握していませんが、さいたま市の道路整備の見通しは立っていないということです。また、電柱の地中化の話は、市として正式に出したことはないと認識しています。地中化には膨大なお金がかかるため、市役所通りなど県の事業として一部やっている場所はありますが、市単独事業としては地中化の計画はありません。

### 質問(市民)

外国の方から、市内の病院でなかなか翻訳対応ができるところが少ないとお

聞きしました。新しい市立病院で翻訳対応ができる体制づくりをしてほしいです。例えば画像や絵を見せてコミュニケーションができれば、良いのではないかと思います。

#### **回答(市長)**

市立病院では、蕨市内の外国の方で一番多いのは中国の方なので、中国語に対応できるようにしています。それ以外の言語は翻訳機を使ってコミュニケーションが取れるように対応していますが、もしご不便がありましたら、遠慮なく言っていただければと思います。

※ご質問いただきました内容に関して、担当課の確認など、その場でお答えできなかった内容を、加筆・修正して公開しています。